

3セットマッチ プロトコール（試合開始前・セット間及び終了後の手順）

宮城県高体連バレーボール専門部

《試合開始前》

試合前	チ ャ ム	ファーストレフェリー ・ セカンドレフェリー
	両レフェリーのネット等のチェック時は、ネットを使用せずにウォームアップすることができる。	レフェリーは、ネットの高さ・張り具合・アンテナの位置及びサイド・バンドの位置をチェックする。
11分前	チームキャプテンは、トスのために記録席へ行く。トスの後、スコアシートにサインする。	ファーストレフェリーは、記録席前でセカンドレフェリーを立ち合わせてトスを行う。セカンドレフェリーは、両方のチームキャプテン、監督を記録席に導き、スコアシートにサインをもらう。
10分前	両チームが一緒か、または個別に（サービス権を得たチームから）公式ウォームアップを開始する。	ファーストレフェリーは、公式ウォームアップ開始を吹笛する。そして、ボール、スコアシート、ブザー、ユニフォーム等、ゲームに必要な道具をチェックする。ラインジャッジ、ボールリトリバー、モッパードと打合わせを行う。セカンドレフェリーは、公式ウォームアップの計時を行う。
7分前	個別に公式ウォームアップを行っている場合は、交替する。	セカンドレフェリーは、各チームが個別に公式ウォームアップを行っている場合は、その交替を吹笛で合図をする。
4分前	主審の吹笛で、公式ウォームアップを終了し、各チームのメンバーは速やかにベンチに戻る。	ファーストレフェリーは、公式ウォームアップの終了を吹笛する。
3分前	全プレイヤーは、エンドライン上に整列する。ファーストレフェリーの吹笛と合図でネット付近で最初に両チームキャプテンが握手する。そして、チームメンバーが続いて握手をする。その後、各チームのメンバーはベンチに戻り、スターティングプレイヤーは、ユニフォーム姿で待機する。	ファーストレフェリーは、両チームのプレイヤーをエンドライン上に導く。ファーストレフェリーとセカンドレフェリーは、レフェリースタンドの前でネットをはさんで記録席側から見て左側にファーストレフェリー、右側にセカンドレフェリーが位置する。 〔アナウンサーは、対戦カード等の紹介をする。〕 両チームが整列したら、挨拶（握手）を交わすよう吹笛する。 審判役員は、それぞれの定位置に着く。 〔セカンドレフェリーは、サービスゾーンの右側に位置しているボールリトリバーにボールを1つずつ送る。〕
1分 30秒前	主審の吹笛で、スターティングプレイヤーはベンチから直接コートに入る。 〔リベロ・プレイヤーが入る場合は、ラインアップシートのチェック後にコートへ入る。〕	ファーストレフェリーは、吹笛でプレイヤーをコート内へ導く。セカンドレフェリー及びスコアラーは、それぞれスターティングラインアップを照合する。その後、セカンドレフェリーは、ボールを最初のサーバーに送る。
0分前	最初のサーバーは、ファーストレフェリーのサービス許可の吹笛によりサービスを行う。	ファーストレフェリーは、サービス許可の吹笛をする。

《セット間》

	チ ャ ム	ファーストレフェリー ・ セカンドレフェリー
セット 終了時	セットが終了したら、コート上のプレイヤーはエンドライン上に整列する。プレイヤーは、ファーストレフェリーの吹笛で向かって右側のサイドラインに沿って進み、支柱の外側を通過したら直接それぞれのベンチに戻る。	ファーストレフェリーは、両チームのプレイヤーがエンドライン上に整列したら、コートを交替するよう吹笛とシグナルで合図する。
2分 30秒後	プレイヤーは、セカンドレフェリーの吹笛により、ベンチから直接コートに入る。〔リベロ・プレイヤーが入る場合は、ラインアップシートのチェック後にコートへ入る。〕	セカンドレフェリーは、スコアラーの合図を受けて両チームにコートに入るよう吹笛で合図をする。セカンドレフェリーとスコアラーは、その後、直ちにスターティングラインアップを照合する。

《第3セットのコート・チェンジ》

	チ ャ ム	ファーストレフェリー ・ セカンドレフェリー
いずれかのチームが13点目を先取したとき	ファーストレフェリーの吹笛でコート上のプレイヤーは、エンドライン上に整列し、ファーストレフェリーの吹笛とシグナルの合図で、向かって右の支柱の外側をまわりコートを交替する。	ファーストレフェリーは、13点目の吹笛後、コート上のプレイヤーをエンドライン上に整列させ、両チームにコートを交替するよう吹笛とシグナルで合図をする。セカンドレフェリーとスコアラーは、直ちにラインアップを照合する。

《試合終了後》

	チ ャ ム	ファーストレフェリー ・ セカンドレフェリー
速やかに	試合が終了したら、エントリーされたプレイヤーは、エンドライン上に整列し、ファーストレフェリーの吹笛で、ネットに近づき、相手チームと挨拶（握手）を交わす。チームキャプテンは、両レフェリーに感謝の握手をする。そして、スコアシートにサインする。チームは、直ちにベンチから退出する。	ファーストレフェリーは、エントリーされたプレイヤーをエンドライン上に整列させる。ファーストレフェリーは、レフェリースタンドを降り、セカンドレフェリーが審判台右側の定位置に着いたら、吹笛で両チームに挨拶（握手）をさせる。そして、両チームのチームキャプテンを伴って記録席に行き、スコアシートにサインさせ、その後、スコアラーのスコアシートへの記入を完了させる。

